

教科	音楽	学年	第2学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
曲にふさわしい発声で歌おう ○校歌・区歌・国歌 ○キャンプソング ○簡単な合唱曲	4	曲にふさわしい発声で歌おう	○パートの音域に応じた声の音色や響きと発声との関わりについて理解している。 ○音域や強弱に応じた発声や歌う姿勢などの技能を身に付けている。	○歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫している。	○歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組んでいる。
曲の構成の面白さを味わいながら鑑賞しよう ○「ボレロ」	3	曲の構成の面白さを味わいながら鑑賞しよう	○曲想とリズムや旋律の反復による音楽の構造との関わりについて理解している。	○鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	○鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く学習に主体的・協働的に取り組んでいる。
曲の形式を生かして歌おう ○「花の街」 ○「明日の空へ」 ○「浜辺の歌」 ○「早春賦」	8	曲の形式を生かして歌おう	○曲想と形式や歌詞との関わりについて理解している。 ○音域や強弱に応じた発声、子音や母音の発音などを身に付けている。	○歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫している。	○歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組んでいる。
オーケストラやパイプオルガンによる表現を鑑賞しよう ○「交響曲第5番」 ○「小フーガト短調」	3	オーケストラやパイプオルガンによる表現を鑑賞しよう	○曲想と動機の現れ方、ソナタ形式やフーガの構造とのかかわりについて理解している。	○鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、音楽表現の共通性や固有性について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	○鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く学習に主体的・協働的に取り組んでいる。
曲想を味わいながら合わせて歌おう ○「時の旅人」 ○「HEIWAの鐘」 ○その他	14	曲想を味わいながら合わせて歌おう	○曲想と楽曲の構造との関わりについて理解している。 ○他の声部を聴きながら他の声部と合わせて歌う技能を身に付けている。	○歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫している。	○歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組んでいる。

令和8年度 評価規準

学校名：江戸川区立瑞江中学校

箏の基本的な奏法を身に付けよう	3		○箏の音色と奏法との関わりを理解している。 ○創意工夫を生かした表現で演奏するための右手の使い方や縦譜の読み方などの技能を身に付けている。	○器楽表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、器楽表現を創意工夫している。	○器楽表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、器楽表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組んでいる。